

私たちの道

—— MC WAY を感じる ——

企業経営のパートナーであるために

1. 経営者とのコミュニケーションを通じた体験

- ・ 労務調査報告会に社長、役員ほぼ全員が集結
- ・ 報告会は、単なる報告ではなく、社長自らこれまでの会社の歴史や会社・事業への想い、役員への期待、今後の展望等について熱く語っていただく機会となった。普段経営者との対話の機会が決して多くはないだけに、「経営者が何を考えているのか」を改めて思考するきっかけとなった。
- ・ 会社の成長や優秀な人材の能力発揮の実現とコンプライアンスを両立する働き方についてのディスカッションになるなかで、中長期的な全体最適を考える経営者と、個別の課題や短期的な解決策にフォーカスしている自分自身との視野の差を実感
- ・ 経営者の想いに直接触れることで、その想いに応えたいというお客さまに対する自分の気持ちも大きくなった

2. 気づき

- ・ 本当の意味での経営パートナーになるためには、経営者の思考を想像し同じ目線で同じ景色を見ること、経営者の想いを理解し不安や悩みを共有することが必要
- ・ 真の課題解決は、中長期的なお客さま目線での課題解決でなければいけない
- ・ 経営者とのコミュニケーションは、会社の全体戦略やビジョンの理解促進とそれらに紐付いた人材戦略の提案につながる
 - お客さまのありたい姿の実現・成長への貢献
- ・ 経営者の想いに触れることでお客さまの志への共感度も高まる
 - よりそう支援の実現